

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	仏語運用演習		
英文授業科目名	Intermediate Practical French		
開講年度	2008年度	開講年次	2年次
開講学期	後学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化演習科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	榎本 恵子		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
miura@bunka.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
<p>初級文法で学んだフランス語の知識を確認しながら、中級文法へと知識を深めていきます。そしてそれを実際に活用し、生きたフランス語学習へと発展させていきます。</p> <p>前期に続いてまた小さなお話を読みながら、フランス語の文章になれ、読む楽しみを学んでいきます。また発音や、簡単な表現も身につけられるような課題も入れます。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
フランス語初級

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
フランス語初級

【教科書等】
数江譲治編『続々・愉快的なコント』第三書房（生協に注文しています。出荷状況は各自確認してください。）

電気通信大学 平成20年度シラバス

【授業内容とその進め方】

初級文法で学んだフランス語の知識を確認しながら、中級文法へと知識を深めていきます。そしてそれを実際に活用し、生きたフランス語学習へと発展させていきます。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

授業内での理解とその活用を目標とするので、出席とその参加を重視します。定期試験の素点を中心にしますが、小テスト、課題を出す場合は、それも評価の対象とします。

【オフィスアワー：授業相談】

質問等は適宜相談に応じます。

【学生へのメッセージ】

夏休みを利用して、身の回りにあふれているフランス語に耳を傾けてください。大いに映画を見てください。もちろん字幕つきでも大丈夫です。そして身体でフランス語を覚えてください。聞き取れた言葉はありましたか。さらに理解できたときのことを思い浮かべてください。これらの喜びを手に入れるための道具を手に入れるために、授業に積極的に参加して、フランス語に触れてください。語学は継続することに意味があります。

【その他】

なし